

事業者名

株式会社本田商事

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

基盤事業(空調機販売・施工・メンテナンス)と再エネ(太陽光発電PPA)事業の融合を通じて、CO2削減に貢 献し、持続可能な社会づくりへ取り組みを進めてまいります。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に🗹)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☑ 環境□ 社会□ 経済	当社の電力消費における再工ネ使用率	2023年 100% →2026年 100%
☑ 環境□ 社会□ 経済	PPAによる再エネ(太陽光発電)の普及促進	2023年 40Kw →2026年 200Kw
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	社員スキルアップの為、資格取得のシステム浸透と促進	2023年 電気工事士7名 管工事施工管理技士10名 →2026年 電気工事士10名 管工事施工管理技士10名

^{・「}SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野 に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

<パートナーシップ>

PPAのお客様とのパートナーシップにより、お客様の施設において SDGs7「再エネ活用拡大」と13「災害 時の非常用電源確保」によるBCPに取り組んでいる

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に ノ)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境□ 社会□ 経済	当社の電力消費における再工ネ使用率	2023年 50% 2025年 80% 2030年 100%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	太陽光設備増設・V2H・電気自動車の組み合わせにより、 再エネ使用率を最大限に高め、不足分に関しては電力プ ラン変更により、使用率100%を達成いたしました	2023年実績 100%
三側面 (分野に ノ)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境□ 社会□ 経済	PPAによる再工ネ(太陽光発電)の普及促進	2023年 100kw 2025年 500kw 2030年 2000kw
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	太陽光発電のメリット(環境貢献・遮熱効果、非常用電源・ BCP対策・電力料金削減)を伝え、PPA普及に取り組みま した	2023年実績 40Kw
三側面 (分野に🗸)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	社員スキルアップの為、資格取得のシステム浸透と促進	2024年 電気工事士10名 管工事施工管理技士10名
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	資格取得の重要性と、資格手当を明確化し、対象技術職員に周知徹底に取り組みました	2023年 電気工事士7名 管工事施工管理技士10名

^{・「}三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組

にいます。からいていたがらました。こうといいで、いたとい。 ・ 指標、更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、<mark>現状の数値および</mark> 更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年○人→2026年○人)更新時には実績を報告する必要があります。

^{・「}パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

がJは「1916」といるよれ記して、たらい。 ・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。 ・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する<mark>実績を数値を用いて記載してください</mark>。